

令和7年度 上田市立東小学校 学校自己評価シート

学校目標	めざす子ども像	
よく気づき よく考え よく働き 進んで学ぶ子ども	1 自分の言葉で語り 聴き合い 自ら行動できる子ども【自己表現力】 2 自他のよさを認め ふれ合って 協働的に学ぶ子ども【社会参画力】 3 向上心をもって ねばり強く 最後までやり抜く子ども【課題探究力】	
今年度の重点目標(重点活動)		
「子どもたちが 主人公の 幸せな学校」	主体性の追究	○授業改善～子ども主役の授業へ～ ○子どもたちが自分で計画実行する学習 ○子どもに合わせた多様な学習スタイル
	多様性に向き合う	○多様性を包み込む教育の推進 ○相手を受け止め 折り合いをつける力 ○「対話」と「協働」と「笑顔」で多様に体操
	つながる 広がる学校	○「挨拶」「懇談」「情報発信」で輪を広げる ○地域・保護者との横のつながりを広げる ○一中区学校園との縦のつながりを深める

総合評価					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

領域	対象	評価項目	評価の観点
教育活動	主体性の追究	授業改善～子ども主役の授業～	・子どもの願いや問題意識を元に学習問題を設定し、子どもが自ら学ぼうとする導入場面を設定していたか。
		子どもたちが自分で計画実行する学習	・自分なりの方法で問題解決の見通しをもつ場面と、本時の学習のよさをメタ認知する場面を設定したか。
		子どもたちに合わせた多様な学習スタイル	・一人で学ぶ、友とともに学ぶなど、自分に合った学び方が保証される場面を設定したか。
	多様性に向き合う	よさやちがいを受け入れ 認め合う	・友のよさに気付いたり、その人らしさを受け入れる態度が育まれるような授業や学級経営を行ったか。
		「憧れや思いやり」が生まれ「笑顔のバトン」をつなぐ交流活動	・学年や学級の枠を越えて、つながり合う異学年交流活動の機会を設けているか。
		一人ひとりが輝き活動できる場づくり	・目標をもち、継続的に取り組んだり、新たに挑戦したりして、自らの成長に気づき、自信につなげることができるような取組ができたか。
学校運営	つながる広がる学校	あいさつと返事で人と人の心をつなげる	・子どもたちが相手に気持ちが伝わるあいさつのよさに気がつくように、教師自らが気持ちのよいあいさつを実践したか。
		地域学習とキャリア教育で地域とつなげる	・地域の素材を教材化し、授業実践したか。
	教職員の姿勢	共に学校を拓き信頼関係をつなげる	・学校での子どもたちの学びの様子を保護者や地域に発信することができたか
		教職員集団を学びと成長へとつなげる	・新しい発想で、前向きに、一歩でも前進しようと挑戦を試みたか。
		あらゆる垣根を越えてチームによる支援体制へとつなげる	・学級や学年の枠を超え、多角的な視点で児童理解を深め、よさや可能性を引き出すようにしているか。

成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

※評価基準 A…達成できた B…おおむね達成できた C…やや達成できなかった D…達成できなかった